



本年度の重点目標 「考えを分かりやすく伝えることができる子どもの育成」

上妻まつり (2023. 11. 26)

本年度は4年ぶりに制限なしで上妻まつりを行えるようになりました。とはいっても、学習発表会の一週間ほど前からインフルエンザが流行し、学年閉鎖をしなければ



2年生

いけない状況になりました。そのような中でも、地域の皆様のご支援のもと、上妻まつりの第一部に学習発表会という機会をいただきましたことに心より感謝いたします。



4年生

本年度の学習発表会の進行をしてくれたのは、6年生の()さん、()さん、()さん、()さん、()さん、()さん、()さん、()さんでした。この学習発表会がスムーズに進行できるように頑張ってくれました。ありがとうございました。6年生は、最

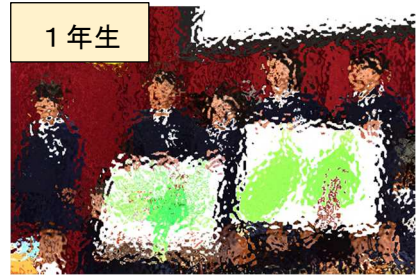
上級生として、発表だけでなく様々な場面において、下級生の良いお手本となってくれたことをとても嬉しく思いました。子どもたちは緊張しながらも、見に来てくださ



6年生

った皆様に見守られながらこれまでの学習の成果を生き生きと発表することができました。どの学年も見ている方に思いが伝わるように、絵を見せたり、動きを加えたりするなど、分かりやすく伝える方法を工夫していま

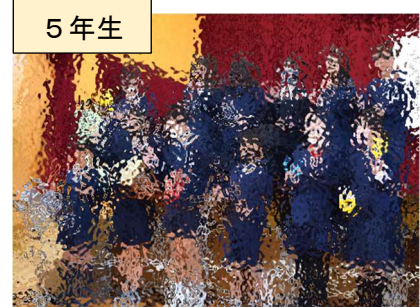
した。スポーツフェスタから約1ヶ月という短い練習時間でしたが、本番ではしっかり練習の成果を発揮することができました。この学習発表会を通して、子どもたちは「みんなで協力すること」や「心を一つにして表現すること」、「より高いめあてに向かって諦めずに最後まで取り組むこと」などたくさんを学ぶことができたと思います。素晴らしい発表を見せてくれたので、とても嬉しく思いました。発表を見に来てくださってありがとうございました。



1年生



3年生



5年生

6年生 令和五年度 筑後地区小学校音楽祭(合唱の部)に出場 令和5年11月22日(水) 会場:サザンクス筑後

4年ぶりに開催された「筑後地区小学校音楽祭(合唱の部)」に6年生が出場しました。

発表した曲目は学習発表会でも歌った「絆」と「銀河鉄道999」です。曲の感じの違いを感じ取りながら、美しいハーモニーを響かせることができていたと思います。

講評していただいた先生方からは、「1曲目の出だしが成功。そっと歌ったことで、とてもとても優しい感じが出ていました。合唱のひびきがとても良かったです。」「音楽的にも細かいところまで気持ちが届いていて、丁寧に歌われていました。『銀河鉄道999』は生き生きとしていてGood!」というコメントをいただきました。子ども達にとっては、良い経験となったことだと思います。次は、卒業式に向けて取り組んで参ります。



「スマイルフェスタハ女」において、本校6年生の()さんが人権作文を発表しました。

12月9日(土)スマイルフェスタハ女2023 6年生 ○○○○ さん 人権作文発表

はっきりとした声で、堂々と思いを伝えることができました。とても素晴らしい発表でした。

人権作文の内容は次の通りです。この人権作文を読んで、「SNSによる誹謗中傷」について、自分事として捉え、どうしたらなくしていけるのか一緒に考えていただくとありがたいです。

<p>「ひぼう中傷を受けた人の気持ち」六年 ()</p> <p>みなさんも、わたしのお母さんの気持ちを知ってください。</p> <p>お母さんは、家で飼っている三匹の犬の生活の様子をSNSに投稿しています。</p> <p>「今日は、ハイタッチできたところが撮れたよ。」</p> <p>「今日投稿した動画、おもしろいから、○○ちゃんも見てね。」</p> <p>と投稿を楽しんでいます。投稿に対するコメントは、家族で読んでうれしくなるようなものがほとんどです。そのようなコメントにお母さんは、いつも喜んで返信しています。</p> <p>幸せをいっぱい感じるSNSですが、時に、お母さんを暗い気持ちにさせます。投稿に対する一部のアンチコメントです。</p> <p>「そんな怖い犬、なぜ飼うのかわからない。」</p> <p>と大好きな犬のまちがった見方をされたり、</p> <p>「その育て方はまちがっている。」</p> <p>と、私たち家族の育て方について、十分に理解をしないまま決めつけたりするようなものがあります。</p> <p>普段は怒らないお母さんですが、「なぜそんなことをするのだろう。」と怒ったり、悲しんだりしています。</p> <p>そして、</p> <p>「たとえ一つの心ないコメントでも、わたしたちを幸せにしてくれるコメントさえも忘れさせてしまう力があるよ。いくらいつもポジティブママでも、もし、</p>	<p>たくさんのひぼう中傷を受けたら、絶対心がこわれてしまうよ。」</p> <p>と話してくれました。そして、次のように続けました。</p> <p>「包丁と同じで、一緒に正しい使い方をすれば、おいしい料理を作るための道具になる。使い方を間違えれば人を殺す道具にもなるよね。SNSもそれと同じだと思うな。だから、必ずコメントやメッセージを見る相手が存在することを考えないといけないよ。顔が見えないからと言って、何でも言っていいいわけではないよね。」</p> <p>私は、お母さんの話を聞くまで、相手が嫌がるようなコメントさえしなければいいと思っていました。しかし、大切なことは、自分の言葉によって相手がどんな気持ちになるか考えることでした。</p>
<p>そして、お母さんの気持ちを知ったことで、ひぼう中傷を受けた人がどんな気持ちになって、どのような行動をとってしまうのか実感することができました。SNSでの言葉は、包丁と同じで凶器になる可能性があることも考えておかなければいけません。ニュースでも、芸能人へのひぼう中傷に関する報道をよく見ます。ひぼう中傷が原因で、自ら命を絶ってしまう人だっています。そのため、画面の奥にいる気持ちを想像しながらSNSと向き合っていきたいと思っています。</p>	